

淡路島一周（アワイチ）の旅

NO3 大土善晴

昨年サイクリストの聖地、琵琶湖一周（ビワイチ）を二回した。次のサイクリストの聖地淡路島一周（アワイチ）する新幹線を、利用して神戸からフェリーで渡るか、新門司から徳島に行くフェリーにするか、悩んだが新門司からの東九フェリーを利用することにした。

ビワイチの時はテントを持たず、宿泊に心配だったが、今回はテントを持って行く事にした。

新門司から徳島下船そしてJR鳴門まで20km走り高速バスでの移動となる。時間のつながりが悪く、徳島を9:20に下船してからアワイチのスタートは15:00

スタート地点は、起点の岩屋から85km地点が、私のスタート地点。そこから日没までペダルを踏む。38km地点で今日は終わり

2日目、朝から雨が降り出す、止む気配はなく、強くなったり弱くなったりで、ずぶぬれでスピードを落としペダルを踏む。

明石海峡大橋も雨でかすむ。写真だけ撮って進む。天気がよければにぎやかなところだが、雷雨になりより雨が強くなった。休める所を探し神社の軒先で雨宿り。2時間余り少し小降りになり再スタートしたが、また強く降りやむ気配はない。こんな状況ではテント泊は無理だ。とりあえず行ける所までの思いで進むが、この先からはコンビニなど何もない山の中に進まなければならないのが、先に宿はあるだろうか心配になる。民宿の明かりが見えた。予約などしてなく飛び込みですが宿に14:45に泊まることができた。

泊まれたことに感謝。今日は66km。2日間の合計104km

明日は晴れの予報。残り46kmは楽勝だ！

3日目、前日の雨の中に、民宿に泊まれなかったら、この山の中どうなっていたらどうか。風、雨、雷の状況で、テントを張るところなどない。改めて泊まれた事に感謝し、ペダルを踏む。楽勝と思っていたがとんでもない

山々坂々でまだ上り。耐え切れず自転車から降りて押す。この山で終わりかな、下るがまた山となる。やっと海岸線に着く。ここからは、フラットだが足を使いすぎスピードが出ない。

〈アワイチ55km地点〉→



そして所々に急激な坂があり、自転車を押すこと幾度も。やっとの思いで「福良の道の駅」に着く。残りは10km弱。時間にゆとりができ「うずしおクルーズ」に乗船し、鳴門大橋下のうずしお見学。霧が出ていて幻想的で迫力があつた。
スタート地点、鳴門南ICに着き、自転車をたたみバスを待つ。時間のロスや時間を気にしながら3日間もかかったアワイチでした。

船中泊2日、旅館1泊、民宿1泊、ビジネスホテル1泊の5泊6日のアワイチでした。

次回は時間など気にしないで、気楽な旅をしよう。テントは使わなかったが、あると少し安心する。



スタート地点



霧の鳴門大橋



阿波踊り会館阿波おどり